

# 令和3年度安全安心まちづくり・犯罪被害者等支援・消費生活と地産地消・食育及びみえの安心食材に関するアンケート

環境生活部　くらし・交通安全課  
農林水産部　フードイノベーション課

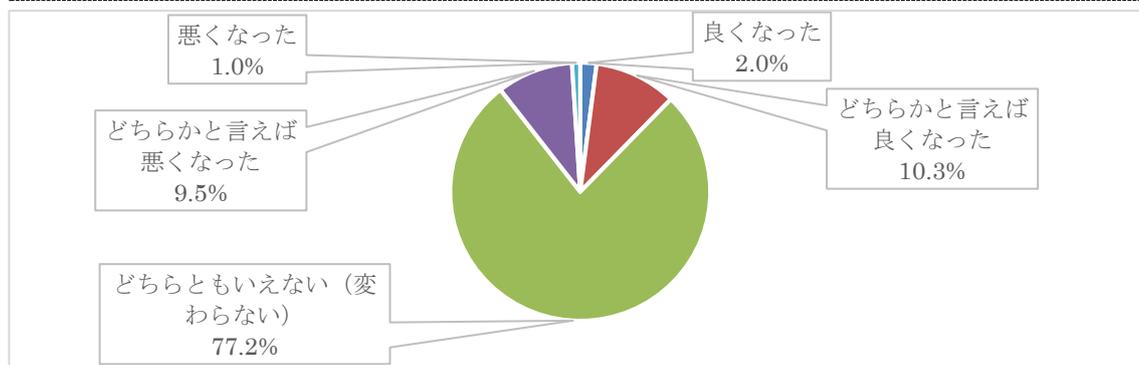
## 【アンケート概要】

- (1) 実施期間　令和3年11月2日（火）　から　同11月22日（月）まで
- (2) 対象者数　1,181人
- (3) 回答数　790人
- (4) 回答率　66%

## ●アンケート結果の概要及び簡易分析について

### Q1 治安について

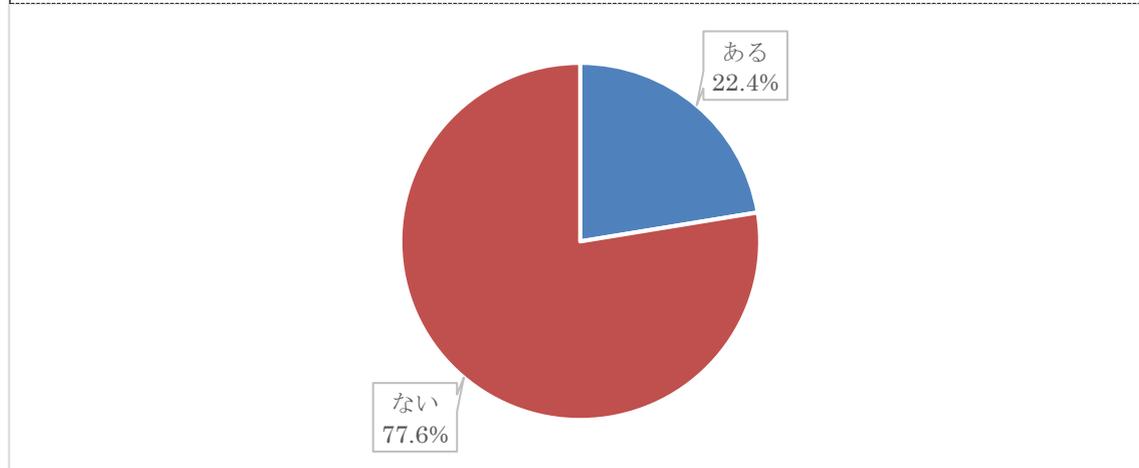
あなたの住む地域では、3年前と比較して、治安はどのようになったと思いますか。（択一）



居住する地域で、3年前と比較して、治安はどのようになったか聞いたところ、「良くなった」「どちらかと言えば良くなった」を合わせると12.3%、「どちらかと言えば悪くなった」「悪くなった」を合わせると10.5%でした。「どちらともいえない」は77.2%でした。

### Q2 防犯・交通安全活動について

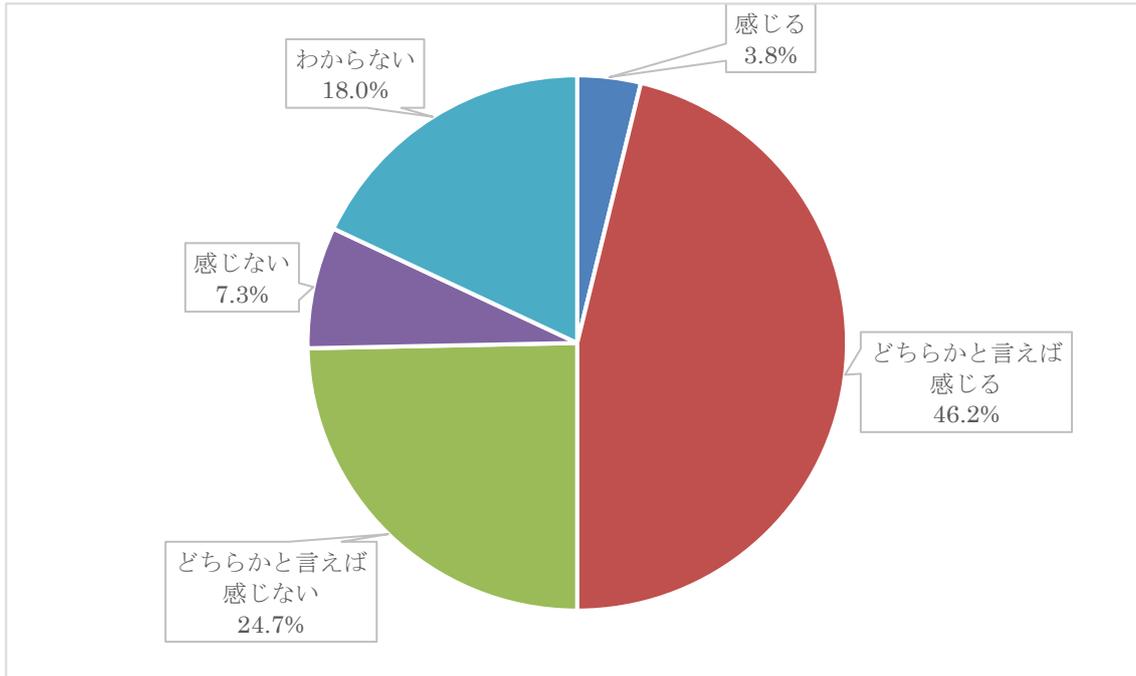
あなたは、地域で行われている防犯・交通安全活動に参加されたことはありますか。（択一）



地域で行われている防犯・交通安全活動に参加したことはあるかを聞いたところ、「ある」が22.4%、「ない」が77.6%でした。

### Q3 子どもの犯罪被害について

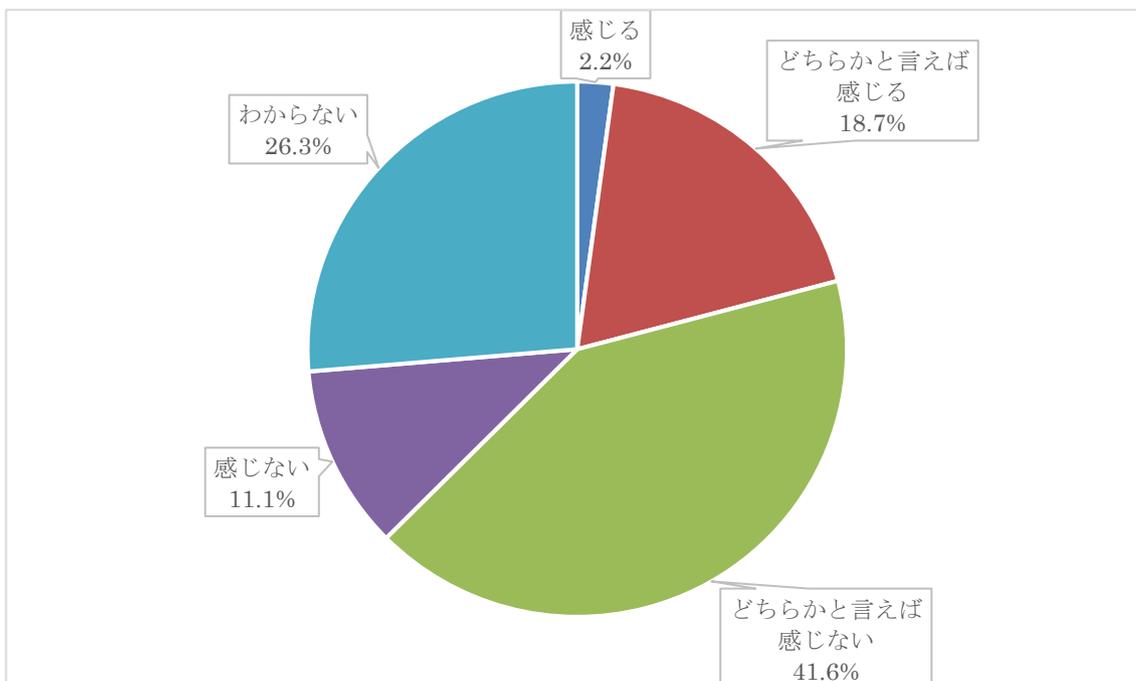
あなたは、地域の中で「子ども」が犯罪被害から守られていると感じますか。(択一)



地域の中で、「子ども」が犯罪被害から守られていると感じるかを聞いたところ、「感じる」「どちらかと言えば感じる」を合わせると50%、「どちらかと言えば感じない」「感じない」を合わせると32%でした。「わからない」は18%でした。

### Q4 女性の犯罪被害について

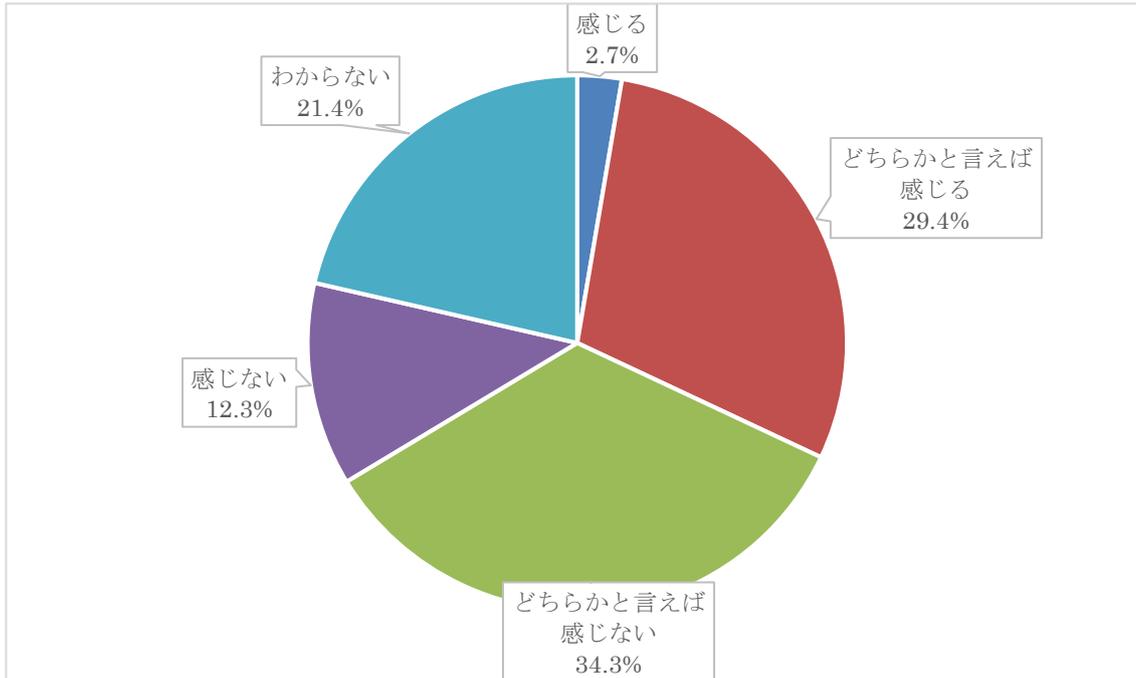
あなたは、地域の中で「女性」が犯罪被害から守られていると感じますか。(択一)



地域の中で、「女性」が犯罪被害から守られていると感じるかを聞いたところ、「感じる」「どちらかと言えば感じる」を合わせると20.9%、「どちらかと言えば感じない」「感じない」を合わせると52.7%でした。「わからない」は26.3%でした。

### Q5 高齢者の犯罪被害について

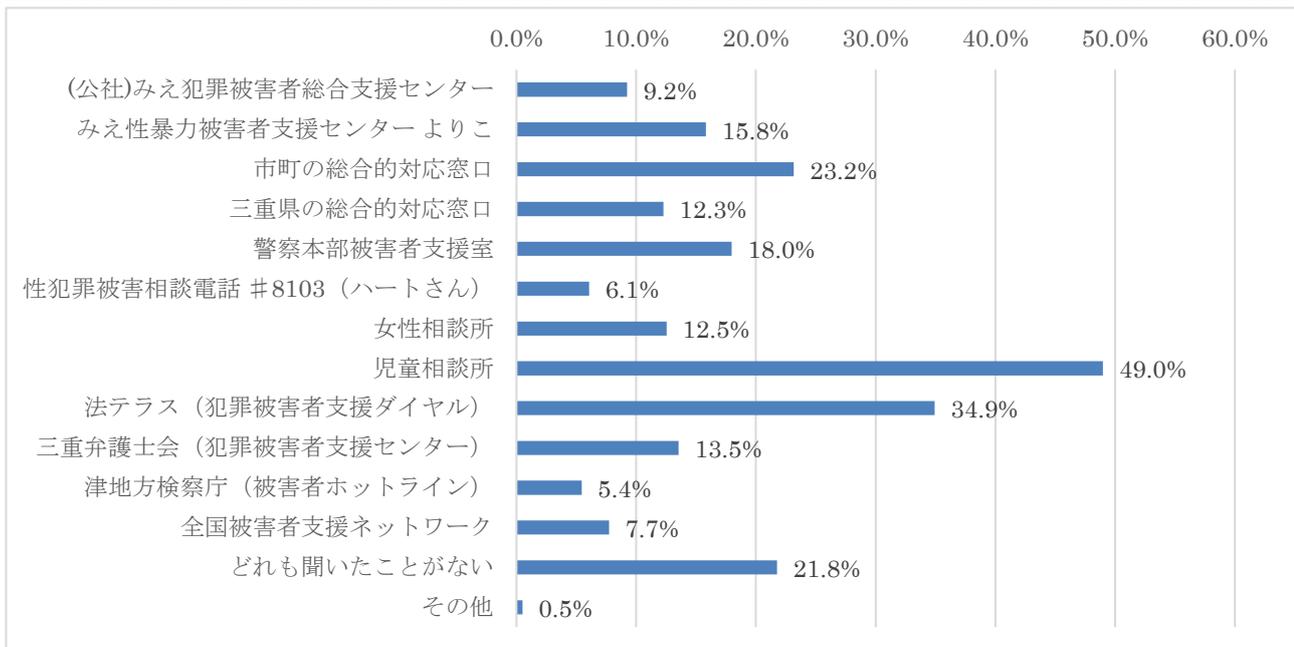
あなたは、地域の中で「高齢者」が犯罪被害から守られていると感じますか。(択一)



地域の中で、「高齢者」が犯罪被害から守られていると感じるかを聞いたところ、「感じる」「どちらかと言えば感じる」を合わせると 32.1%、「どちらかと言えば感じない」「感じない」を合わせると 46.6% でした。「わからない」は 21.4% でした。

### Q6 犯罪被害者等支援の相談窓口について

あなたの知っている犯罪被害者等支援の相談窓口はどれですか。知っているものをすべて選んでください(複数回答可)

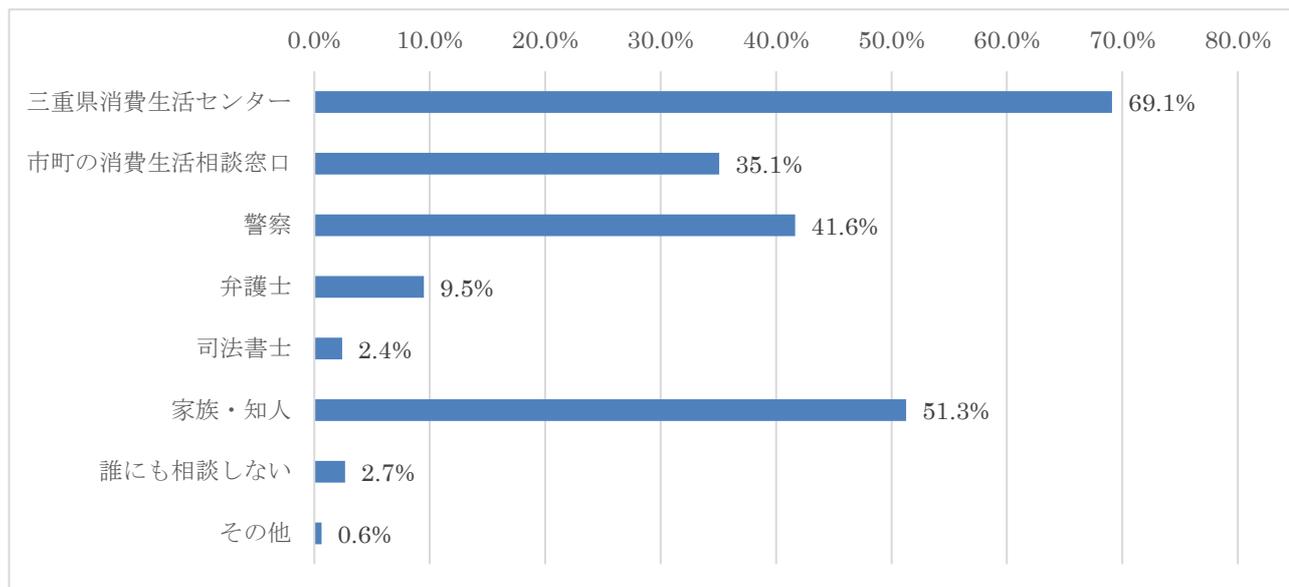


知っている犯罪被害者等支援の相談窓口について聞いたところ、みえ性暴力被害者支援センター よりこが 15.8%、公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センターが 9.2% などでした。また、どれも聞いたことがないは 21.8% でした。

今後も、犯罪被害者等支援の相談窓口等の周知に努めていきます。

### Q7 消費者トラブル(契約トラブル)相談先について

消費者トラブル(契約トラブル)についてお伺いします。あなたは、消費者トラブルにあった場合、どこ(誰)に相談しますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)

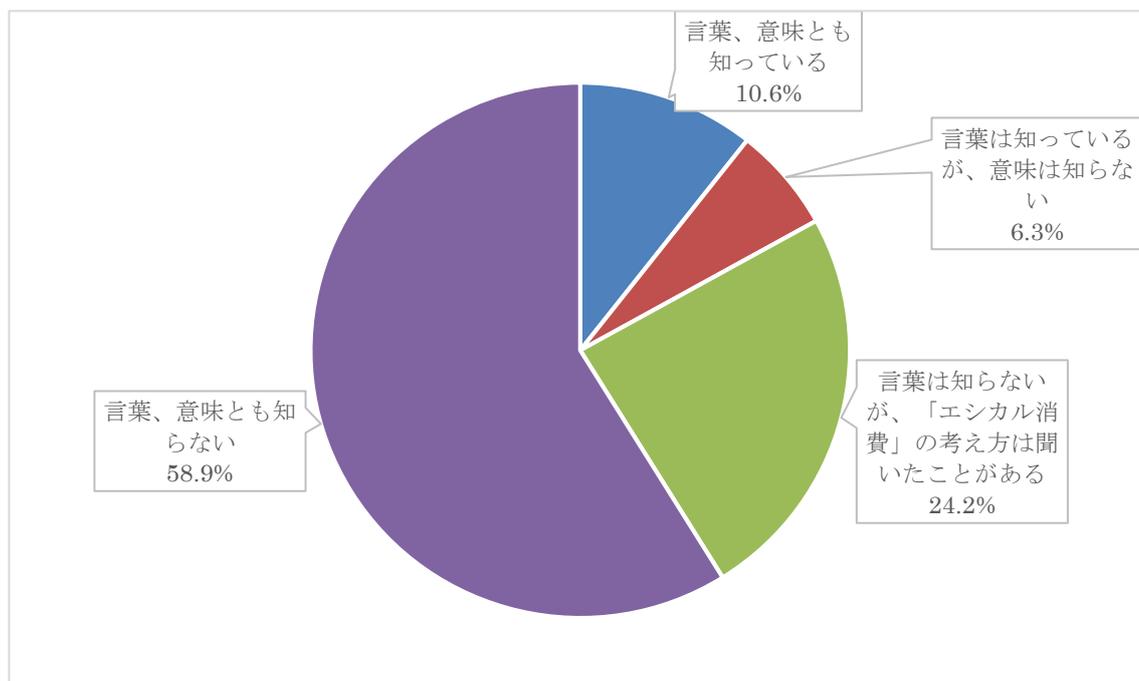


消費者トラブルがあった場合の相談先について聞いたところ、三重県消費生活センターが69.1%、市町の消費生活相談窓口が35.1%、警察が41.6%などでした。また、誰にも相談しないは2.7%でした。

## Q8 エシカル消費について

エシカル消費についてお伺いします。「エシカル消費」とは、人や社会、環境に配慮した消費行動のことです。例えば、児童労働や人権・環境に配慮したフェアトレード商品やオーガニック商品の購入や、資源を無駄なく使用するリユース品やリサイクル品の使用、地域社会が元気になる地元商店街での買い物やその地域で生産された農産物等の購入などの消費行動のことです。

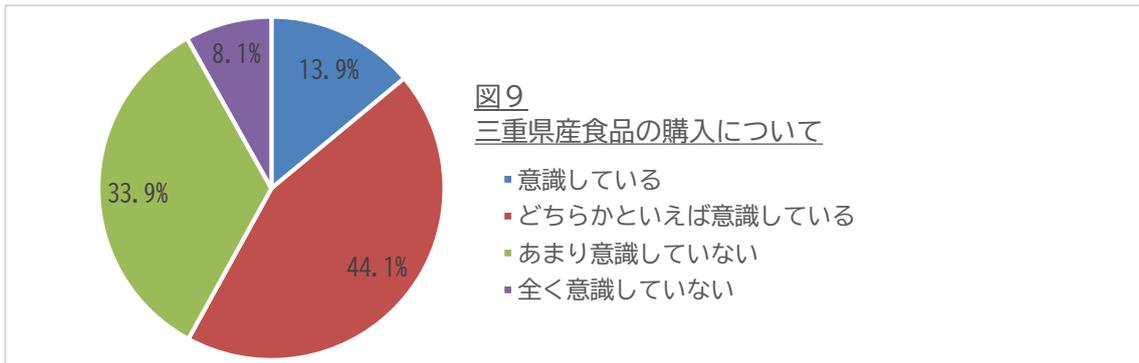
あなたは、この「エシカル消費」という言葉を知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。(択一)



エシカル消費という言葉とその意味について知っているか聞いたところ、「言葉、意味とも知っている」が10.6%、「言葉は知っているが、意味は知らない」が6.3%、「言葉は知らないが、「エシカル消費」の考え方は聞いたことがある」が24.2%、「言葉、意味とも知らない」が58.9%でした。

### Q9 三重県産食品の購入について

あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。(択一)



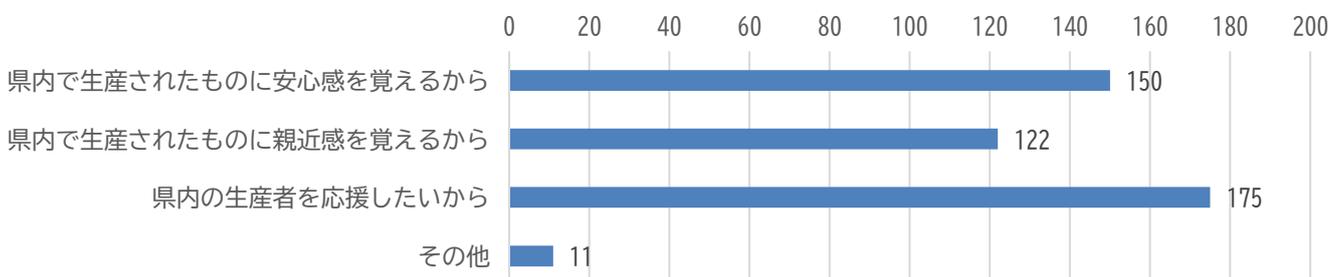
「意識している」「どちらかといえば意識している」の合計は 58.0%、「あまり意識していない」「全く意識していない」の合計は 42.0%でした。

半数以上の方が、県産品の購入を意識されていることがわかりました。

### Q10 三重県産を積極的に選ぶ理由について

Q9で「意識している」又は「どちらかといえば意識している」を選んだ方にお伺いします。その理由を教えてください。(複数回答可)

図10 三重県産食品を積極的に選ぶ理由について



「県内の生産者を応援したい」が 175 人と最も多く、次いで「県内で生産されたものに安心感を覚える」が 150 人、「県内で生産されたものに親近感を覚える」が 122 人と続いています。

なお、「その他」の回答としては、次のような意見が寄せられました。

- ・ 輸送に時間がかかっていない分、他県産のものより新鮮に感じるから
- ・ 産地から小売店までの輸送コスト削減が期待できるなどエコで合理性を感じるから

### Q11 三重県産食材（生鮮物）について

あなたは、日頃のお買い物における食材選択にあたって、三重県産の生鮮物（野菜など青果物、米、魚介類、肉）へどのような思いをお持ちですか。（複数回答可）

図11 三重県産食品（生鮮品）への思い（満足している点）

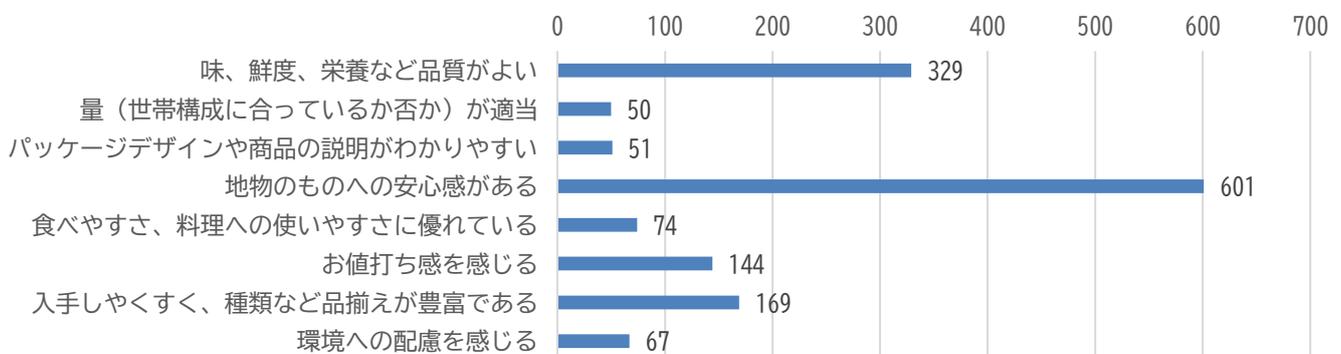


「地元のものへの安心感がある」が612人で最も多く、次いで「味、鮮度、栄養などの品質がよい」が477人、「お値打ち感を感じる」が185人、「入手しやすく、種類など品ぞろえが豊富である」が179人と続きました。

### Q12 三重県産食材（加工食品）について

あなたは、日頃のお買い物における食材選択にあたって、三重県産食材を使用した加工食品へどのような思いをお持ちですか。（複数回答可）

図12 三重県産食品（加工食品）への思い（満足している点）



「地元のものへの安心感がある」の601人が最も多く、次いで「味、鮮度、栄養などの品質がよい」が329人、「入手しやすく、種類など品ぞろえが豊富である」が169人、「お値打ち感を感じる」が144人と続きました。

生鮮物と加工食品とでは、ほぼ同じ傾向となりました。

### Q13 「みえの安心食材」について

あなたは、「人と自然にやさしいみえの安心食材」表示制度を御存知でしたか。(択一)

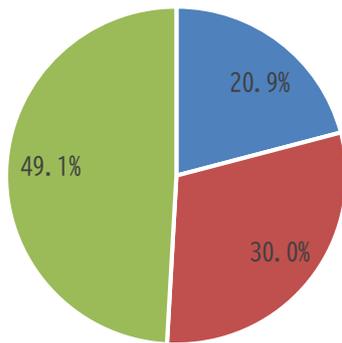


図13

「みえの安心食材」の知名度

- 知っている
- マークを見たことや、制度の名称を耳にしたことがある
- 知らなかった

「知っている」「マークを見たことや、制度の名称を耳にしたことはある」の合計は 50.9%、「知らなかった」は 49.1%で、ほぼ同率となりました。

### Q14 農産物直売所の利用状況について

農産物直売所（道の駅併設や、量販店における直売コーナーを含む）の利用状況についてお伺いします。あなたは、農産物直売所をどのくらいの頻度で利用されますか。(択一)

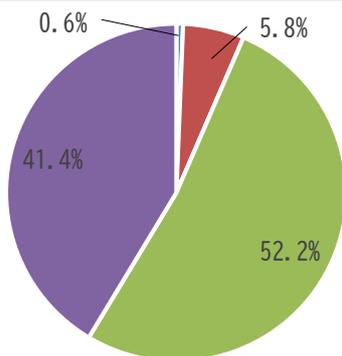


図14

農産物直売所の利用状況

- ほとんど毎日
- 週に3~5日
- 週に1~2日（土日のみ含む）
- ほとんど利用しない

「週に1~2日（土日のみを含む）」が 52.2%と最も多く、「週に3~5日」が 5.8%、「ほとんど毎日」は 0.6%となりました。一方、「ほとんど利用しない」は 41.4%でした。

### Q15 直売所に期待することについて

あなたが農産物直売所に期待することをお答えください。(自由記載)

次のような意見が寄せられました。

〔食の安心・安全の観点から〕

- ・ 生産者の顔が見えることで安心を実感でき、より一層応援したくなります。
- ・ 生産物へのこだわりやアピールポイントが掲示されていると、より購入意欲がわきます。
- ・ 地元だからこそその鮮度に加え、有機野菜や無農薬野菜の充実を期待しています。有機・無農薬の生産物であることが一目でわかる様な陳列をして欲しいです。
- ・ 化学肥料の使用状況や農薬の種類・量・使用頻度などは、一定のルールに基づいての表示を行ってほしい。県でルールを検討してもよいのでは。
- ・ 食の安全が担保されているのかに疑問を感じます。大量生産され量販店で販売される食品の方が、しっかり管理されている印象があり安心感があります。

### 〔品質、鮮度について〕

- ・ 品質にばらつきがあったり、虫など異物が混入していたことがあった。  
個人の生産者では管理が大変だと思うが、期待しているので頑張っていて欲しいです。
- ・ 傷んだ野菜がそのまま陳列されていて購入意欲をそがれたことがあった。  
新鮮さが直売所の一番の売りだと思うので、そこはしっかりやってほしい。
- ・ B級品ならB級品と明示した上で、安さをアピールしてほしい。
- ・ 収穫日の記載は、購入する時とてもわかりやすい。見た目では鮮度はわかりづらいので。
- ・ 過剰包装でないことを期待します。

### 〔販売価格について（お値打ち感など）〕

- ・ 多少の不揃いやキズは構わないので、お値打ちだと嬉しいです。
- ・ 規格外で市場に出せない物でも良いので、色々な種類のものを安く出して欲しいです。
- ・ 三重県産品は他県産よりも今ひとつ値頃感に欠けるように思います。
- ・ 愛知や奈良、長野、山梨など県外の直売所の方がお値打ち感があります。  
三重県内の直売所は値付けが強気である印象があります。
- ・ もう少し販売価格を上げてもいいのではないかと思います。品質がよければ常連客も離れないですし、生産者と消費者でWIN-WINの関係を築きたいですね。

### 〔品揃えについて〕

- ・ 時間によっては品切れが多い。入荷時間をずらしたり、量販店のように品出し時間を事前に知らせるなどの工夫がほしい。
- ・ 新鮮な魚介類も豊富にあるといいと思います。
- ・ 総菜があると助かります。直売所に並ぶような新鮮野菜で調理されたものがあれば、胃袋をつかまれたようにリピートしそう。
- ・ 消費者目線の品揃えを目指すよりも、生産者の気概に触れる買い物体験が出来る場所であって欲しいです。
- ・ 少量の使い切りサイズや、セット商品（野菜炒めセット、カレーセットなど）、玉ねぎやイモ類の1個単位での販売がされていると嬉しいです。
- ・ 若年層や一人暮らしの方に向けたカット済み品など、幅広い世代に興味を持ってもらえて地産地消に興味を持ってもらえる商品ラインナップを希望します。
- ・ 便利な下処理済みの商品（里芋等の皮むき済み真空パック、ごぼうのささがき真空パック等）の充実を希望します。
- ・ 今の旬や栄養素、おすすめの食べ方のポップがあるとわかりやすいです。
- ・ 量販店ではあまり見かけない変わり種野菜があると嬉しいです。食育の観点から、子供も食べやすいレシピを紹介してもらおうと買いやすいです。
- ・ 地元ならではのものとして、ジビエが販売されているとおもしろいと思います。
- ・ 付加価値のあるもの（農福連携の生産物や、無農薬野菜等）が揃っていると嬉しいです。
- ・ 時期によっては同じ種類の野菜ばかり陳列され、面白みに欠けます。研究熱心な生産者は色々な種類の野菜や果物、ハーブ等に挑戦し出品しているが、そうでない人も多いです。
- ・ 土日は県外からの観光客も多いだろうし、もっと多くの種類が店頭で並ぶといいと思います。特に若い方は目が肥えていて、新しいもの・珍しいものに敏感です。

## 〔PRなど〕

- ・ 地産地消を加速させるためにも、チラシやSNSを活用して情報発信を強化することで、もっと人を呼び込むようにすべきだと思います。
- ・ 直売所には地域の良いものを象徴する生産物が揃っているので、地域のイメージアップやPRにも活用できると思います。
- ・ 生産者による「どんな配慮や努力をして生産した品物であるか」といった情報発信を積極的に行うことで、消費者における『地元生産者への応援意識』も更に強まるのではないかと思います。

## 〔その他〕

- ・ 駐車場の広さを重視して訪問する直売所を選びます。
- ・ 6次産業化の拠点として成長していくことを期待しています。地域の生産者のための事業となってほしいです。
- ・ 無人直売所が好きでよく利用しています。特に東紀州地域はみかんの無人直売所が多く、食べ比べを楽しんでいます。
- ・ 常設の直売所以外にも、公民館などで出張マルシェ的なものが開催されると嬉しいです。生産者と消費者がふれあい、地域住民の憩いになると思います。
- ・ 生産者の方と対話ができる場があると、おすすめの調理方法や生産面でのこだわりを知ることができて嬉しいです。
- ・ 市場に出せない規格外品の廃棄軽減につながる取り組みとして、支援したいです。
- ・ 家庭菜園レベルで生産している人でも、大量に収穫できてしまった場合などに気軽に直売が出来るような取組があってもいいのではないかととも思います。
- ・ 農業をもっと知ることができるよう、農業体験の取組があると楽しいと思います。
- ・ 道の駅マークのように、一目で直売所だとわかるアイコン（ロゴ）がほしい。
- ・ 直売所への出店に向けて包装や表示など色々とハードルがあり出品をためらう生産者に対して支援する取組など、もっと生産者が気軽に出品できるような取組を考えてほしいです。